

MEGA CRUISER

Drive Your Dreams.

人、社会、地球の新しい未来へ  TOYOTA

本仕様ならびに装備は予告なく変更することがあります。
(このカタログの内容は'00年5月現在のもの)
ボディカラーおよび内装色は撮影、印刷インキの関係で
実際の色とは異なって見えることがあります。

トヨタカードのおトクが、パワーアップだ。

チャンスがワイドに!

車検・中古車・新車

キャッシュバック

チャンスがビッグに!

最大 30万円

キャッシュバック

使うたびにたまつたポイントが、
トヨタの新車購入時に現金でもどってくる
「おトクなトヨタカード」が、パワーアップ



●新車は1ポイント=1円、車検ご利用の場合のみ
3ポイント=2円(端数切り上げ)の換算となります
●おクルマの購入時のトヨタカードのお取扱いについては
事前に販売店にご確認ください
■一部カードの種類・機能によりサービスが異なりますので、詳しくは任務までおたずねください

このカタログに関するお問い合わせは、
お近くのメガクルーザー取扱い販売店
または下記のお客様相談センターへ

トヨタ自動車株式会社 お客様相談センター

全国共通・フリーフォン ☎ 0070-800-778899

所在地 〒461-8711 名古屋市東区泉一丁目23の22

オーブン時間 月曜～金曜(除く祝祭日)
9:00～12:00 13:00～17:00

詳しくは!
www.toyota.co.jp/Mgc

スピードはひかえめに。シートベルトやチャイルドシートを忘れずに。

森林資源保護のため再生紙を使用いたしました。

 TOYOTA

T90016-0005

MEGA CRUISER



いかに苛酷な条件のなかにあっても、揺るぐことはない。

すぐれた不整地走破性を身につけた者だけが担える、その使命を果たすために。

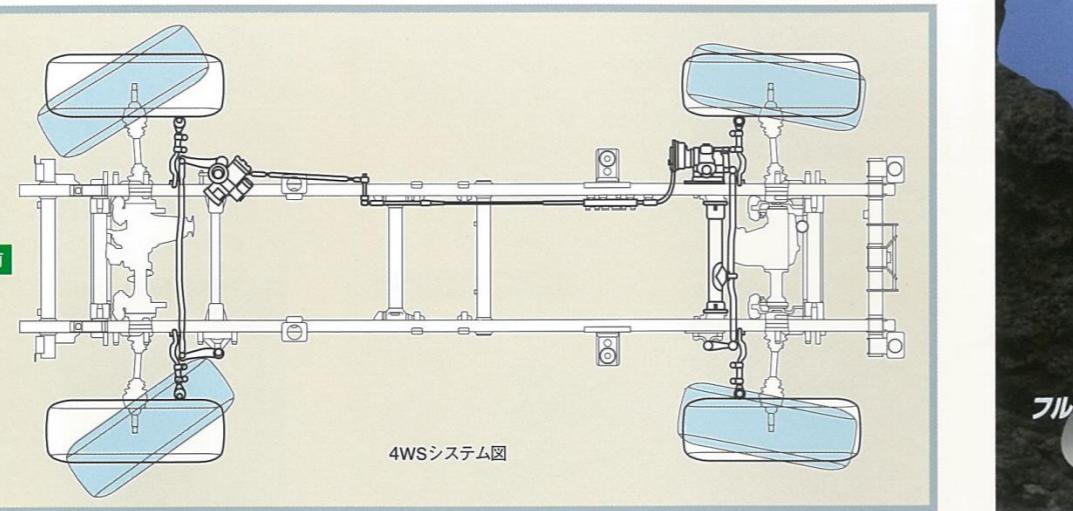
メガクルーザー、その可能性は大いなる大地へと広がる。



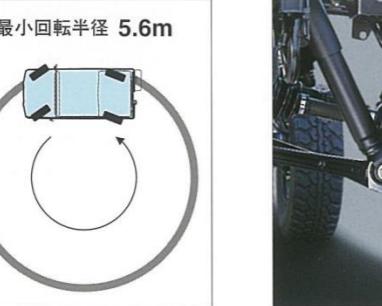
写真のチルトアップ&着脱式サンルーフ、リヤラダー、
リヤタイヤ空気圧調整装置はメーカーオプション。

Powerful Traction

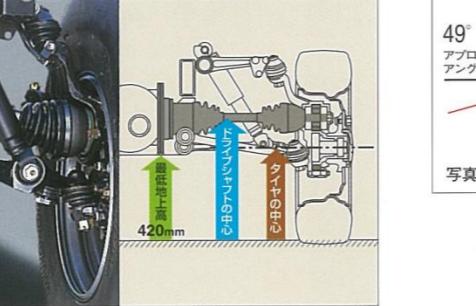
スーパーワイド、スーパーロングのボディを自在に操るために、4WSを。
優れた走破性、走行安定性を求めてセンター・デフ採用のフルタイム4WDを。
メガクルーザーは、さまざまなシーンで、つねに力強い駆動力を発揮します。



■4WS(4Wheel Steering) スーパーワイドトレッド、スーパーロングホイールベースでありながら、優れた旋回性、取り回し性を求めて4WSシステムを採用しました。前輪と後輪が連動し、後輪は前輪の操舵方向とは逆方向に操舵される逆位相方式で、大型乗用車並の最小回転半径5.6mを実現。スムーズなコーナリングや、不整地などの自在な取り回しを可能にしています。また、ハンドルを約180度以上切らないと後輪が操舵されない機構としています。



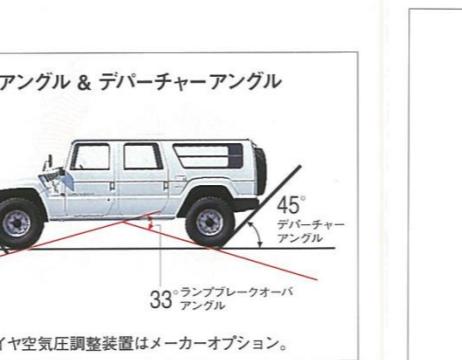
■ハブリダクション機構付アクスル
不整地や悪路での走破性・踏破性に配慮し、最低地上高をより大きく取れるようフロント、リヤともにハブリダクション機構付アクスルを採用しました。通常はタイヤの中心の延長線上に置かれるドライブシャフトをタイヤの中心線より上方に設置し、減速比をもつハブリダクションギヤでハブと連結することにより、デフやブレーキを高い位置に配置。大径37インチタイヤの装着とあいまっ



写真のオルトアップ&静音式サシーフィリヤタイヤ空気圧調整装置はメーカーオプション

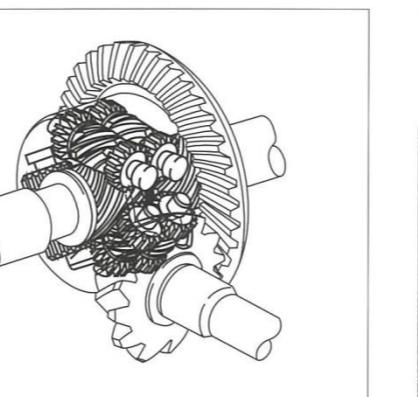
て、420mmの最低地上高を可能にしました。これらの特徴的なメカニズムにより得られた圧倒的な最低地上高は、オーバーハンプの短いボディ構造とあいまって、アプローチアングル49度、デバーチャーアングル45度という優れた対地障害角を実現しました。

*トレスン™はZEXEL TORSEN INC.の登録商標です。



■“トルセン”* LSD フロントデフ、リヤデフとともに、車両姿勢のコントロール性に優れた“トルセン”* LSDを採用。路面状況に応じて、自動的に左右輪への最適なトルク配分を瞬時にに行ない、高い駆動力を発揮します。

*トルセン™はZEXEL TORSEN INC.の登録商標です。

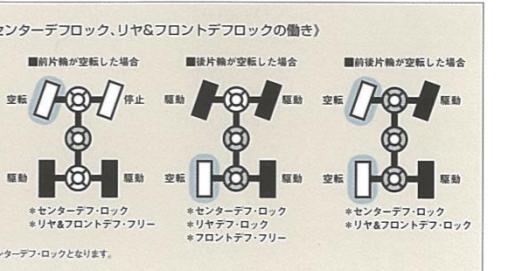


■センター・デフロック 万一、前輪の片側がはまつて空転すると、他の3輪にはフロントデフ及びセンター・デフの回転差動により、駆動力が伝わらなくなってしまいます。このようなとき、センターデフをロックし回転差動を制限することで、リヤデフへ駆動力を配分し、不整地などの走破性を高めます。また、Lレンジにトランスファーをシフトすると、自動的にセンターデフロック状態になります。

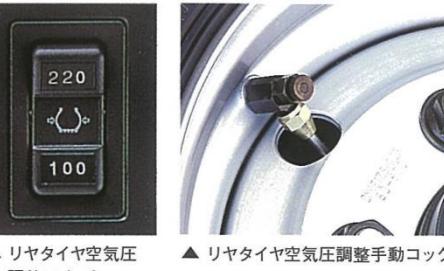


▲写真右がセンターデフロックスイッチ
左は電動デフロック(フロント&リヤ)スイッチ

■電動デフロック(フロント&リヤ)
スタックなどで片輪を空転させると、その車輪だけに駆動力が伝達され、もう片方の車輪は停止し、脱出不可能となります。このようなとき、デフをロックすることにより空転した車輪の反対側の車輪にも駆動力を伝達させ、緊急時の脱出を容易にします。リヤデフのみ、リヤデフとフロントデフ両方のロックがスイッチ操作で簡単に行なえます。



■リヤタイヤ空気圧調整装置(メーカーオプション)
ぬかるみや雪路などでスタックした場合に、リヤタイヤの空気圧を減圧し、接地面積を増やすことで大きな駆動力を引き出し、脱出を容易にします。通常走行時(240Kpa)の他、不整地走行時(220Kpa)、スタックからの脱出時(100Kpa)の調整が可能です。また、空気圧の調整は走行中でも行えます。(詳しくは取扱書をご覧ください。)

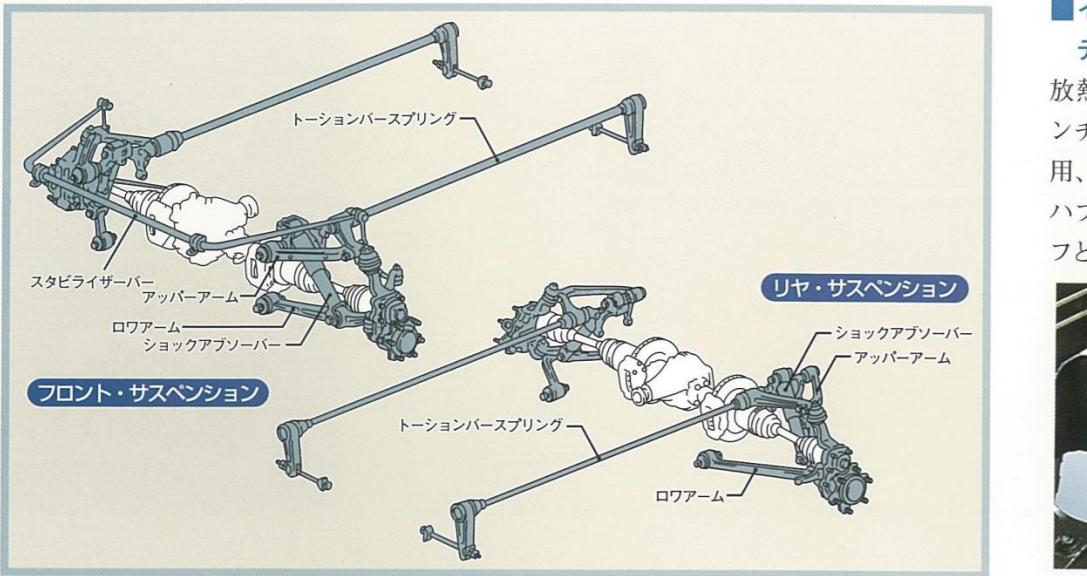


▲リヤタイヤ空気圧調整スイッチ
▲リヤタイヤ空気圧調整手動コック

Footwork & Power Train

いかに苛酷な条件であろうとも、目的地を目指す。

メガクルーザーの卓越した行動力を、このフットワークとエンジンが支えています。



■4輪ダブルウイッシュボーン式独立懸架サスペンション

フロント、リヤともに、高い横剛性を発揮し、路面からの突き上げも効果的に吸収するダブルウイッシュボーン式独立懸架サスペンションを採用。そのうえ、フロントにはスタビライザーも装着。超ワイドなトレッドとあいま



って優れた直進安定性、操縦安定性を発揮します。さらにフロントサス、リヤサスともに超ロングストローク(260mm)のトーションバースプリングを採用。オンロードでの快適な乗り心地を実現するとともに、不整地では抜群の路面接地性を発揮し、悪路走破性を高めています。また、サスペンションの取付け位置にも十分に配慮し、ハブリダクション機構付アクスルの採用ともあいまって、ボディ下に突起の少ないほぼスクエアな空間を確保。大きなロードクリアランスを実現しています。



写真是説明のための合成です。実際の仕様とは異なります。
写真的チルトアップ&脱着式サンルーフ、リヤタイヤ空気圧調整装置はメーカーオプション。

■インボード式4輪ベンチレーテッドディスクブレーキ

放熱効果が高く、耐フェード性に優れたベンチレーテッドディスクブレーキを4輪に採用、安定した制動力を確保します。さらに、ハブリダクション機構により、ブレーキをデフとドライブシャフトのあいだに配置したインボードタイプとして小型・軽量化を実現。



バネ下重量を低減させ、快適な乗り心地やすぐれた運動性能の確保に貢献しています。また、エンジンブレーキをより強力にし、連続した下り坂などで威力を発揮する排気ブレーキや、積載状況に合わせてリヤブレーキの効きを自動調節するL.S.P.V.(ロード・センシング・プロポーショニング・バルブ)なども採用しています。

■ECT(電子制御式4速オートマチック)

変速タイミングからロックアップまでをコンピューターがキメ細かく制御。エンジンパワーを効果的に引き出し、スムーズな走りと滑らかな変速フィーリングを実現。また、走行条件やドライバー好みに応じてノーマル、パワーの2パターンの選択

が可能です。



そのうえ、ECTパター
ンセレクトスイッチに
「2ndスタートモード」を
設定。砂地やぬかる
み、雪道などの滑りや
すい場所での発進性
を向上させています。

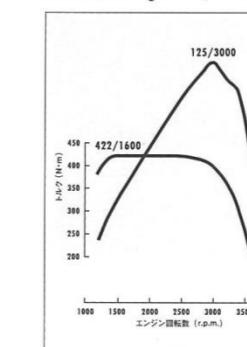
■優れた整備性

メンテナンス性の向上を図り、後開き構造のボンネットフードを採用。エンジンルームを覆うフード全体が開ぐため、エンジン細部のメンテナンスやラジエーター、ヘッドライト、ウインドウウォッシャー液など多様なメンテナンスが可能です。また、バッテリーを助手席下に設置。助手席シートのはね上げ機構により、バッテリーのメンテナンスも容易です。



16VALVE

LASRE直噴15B-FTE
16VALVE
DIESEL TURBO
総排気量 : 4.104 l
最高出力 : 125kW (170PS)/3,000r.p.m.(NET)
最大トルク : 422N·m (43.0kg·m)/1,600r.p.m.(NET)



▲エンジン性能曲線図

電子制御式高圧噴射ポンプの採用、燃焼室改良、ターボチャージャーの高応答・高過給化によりハイパワーと低燃費を両立。しかも、VCOハイフローノズル、吸気冷却式EGRバルブなどの採用により、黒煙を目に見えないレベルまで低減とともにNOxを低減した環境に優しいクリーンさも実現しています。また、エンジン本体の改良や、ディーゼルスロットルの採用によりエンジンの低騒音化・低振動化を実現して快適な運転環境を作り出しています。

Cockpit

直線を基調にしたシンプルな造形で、広いユーティリティースペースを確保した
スーパーワイドなコクピット。居住性、操作性に優れた、快適で機能的な空間です。



■インストルメントパネル シンプルな直線で構成されたインストルメントパネルは、メーターの右側にライティング関係のスイッチ類を配置。左側にデフロックやヒーターなどの操作部をレイアウトし、卓越した操作性・視認性を確保。また、大型のセンターコンソールとカラー、デザインを統一させたことで、一体感のある運転しやすいコクピットを実現しました。



写真は機能説明のためランプを点灯したもので、実際の走行状態を示すものではありません。

■メーターパネル 大型のメーターパネル

は、夜間でも見やすい透過照明式。しかも、スピードメーターや、デフロックインジケーターも大型で、一目で確認できます。また、多くのウォーニングランプを設置し、ドライバーに車両の状態を知らせます。

■各種インジケーター及びウォーニング

- A/T-Pウォーニング
- リヤタイヤ空気圧ウォーニング
- リヤタイヤ空気圧調整インジケーター
- P/S 油温ウォーニング（4WSウォーニング）
- スペアタイヤキャリアハーフロック警告灯
- 運転席シートベルト非着用警告灯
- デフロックインジケーター など

■運転席まわり



ハンドル操作のラクな車速感応式パワーステアリングを採用。さらにパワーウィンドウやドアロックコントロールのスイッチ類などを機能的にレイアウト。姿勢をあまり変えることなく、確実に操作できます。

■カセット一体 AM/FM電子チューナー付 ラジオ+4スピーカー

軽快なサウンドが楽しめるオーディオを搭載。また、お好みのシステムアップができるよう1DINサイズのオーディオ設置スペースも用意。



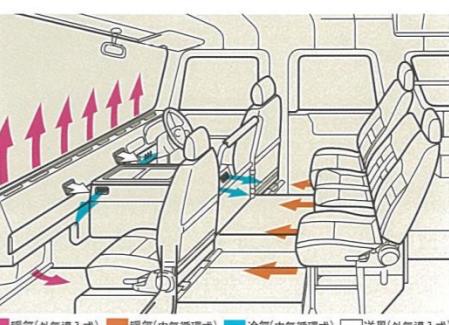
▲アンテナ



■ドライバーズシート 不整地走行でもしっかりと身体をホールドする、セミバケットタイプを採用。またシートスライド機構の採用で、より快適なドライビングポジションが得られます。

■クーラー&ヒーター 環境に優しい新冷媒(HFC134a)採用のクーラー(内気循環式)

や、低温から高温まで無段階に温度調整ができるフロントヒーター(外気導入式)&リヤヒーター(内気循環式)を採用しました。



■センターコンソール センターコンソール

部には、大型トレイとカップホルダーを設定。休憩時にロードマップを開いたり、ちょっとした小物を置ぐのに便利です。また、オーディオやクーラー等の操作部も設置しました。



Interior

4人掛けのリヤシートや大きなラゲージスペースがもたらす、このうえないユーティリティ。さまざまな用途に応えるクルマとしての、豊かな可能性を秘めています。



■リヤ4人掛けシート スーパーワイドなボディが可能にした、大人4人がゆったりと座れる4人掛けシート。左右側の分割式シートはホールド性に優れたセミバケットタイプで、センター席には2人掛けベンチシートを採用しました。



室内幅 2050mm



■シートバック前倒し式リヤセンターシート

リヤセンターのベンチシートは、シートバックが前倒しになる機構を採用。キャビンからラゲージスペースへの移動が行なえるうえ荷物の出し入れにも便利です。



■リヤヒーター 内気循環式の、リヤヒーターを採用。風量が2段階に調節できます。

▲写真左はシート下のヒーター吹き出し口。右はセンターコンソール助手席側に設けられたリヤヒーターコントロールパネル。



▲ドアグリップ



▲後席アシストグリップ

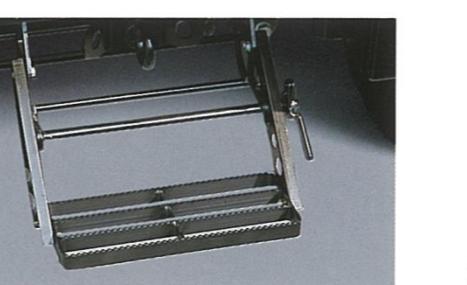


■フロントバンパー 力強く、印象的なイメージを与えるバンパー部には、雨や霧のなかでも視界を確保するフォグランプを装着。また、緊急時への対策として、牽引フックも装備しています。



■チルトアップ&脱着式サンルーフ(オプション)

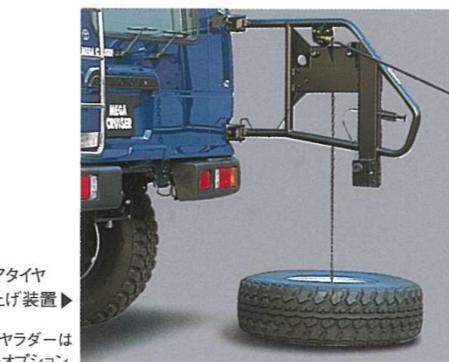
車内に爽やかな風と光を取り入れる、脱着式のアルミ製のサンルーフを採用。チルトアップ機構付ですから、走行中の換気も気軽に行なえます。



■格納式リヤステップ ラゲージスペースへの出入りがしやすいよう、リヤステップを採用。しかも不使用時にはリヤバンパー下に折り畳んで格納できますので、デパーチャーアングルを大きく取るのも貢献しています。



■一枚跳ね上げ式バックドア 大きなラゲージスペースだからこそ、大きく開くバックドアを採用しました。また、閉扉用のストラップを装着し、操作性に優れています。
写真のリヤラダーはメーカーオプション。



スペアタイヤ巻き上げ装置▶
写真のリヤラダーはメーカーオプション。



■スイング式スペアタイヤキャリア バックドアにスイング式のスペアタイヤキャリアを装着。また、タイヤ交換が容易に行なえるよう、タイヤ交換時の操作を軽減するタイヤ巻き上げ装置を採用しています。写真のリヤラダーはメーカーオプション。

Exterior

そこにいるだけで圧倒的な存在感を与えるスタイリング。そのなかに、苛酷な条件にも耐えうるクルマとしての十分な装備が与えられています。



SAFETY FOR YOU.

シートベルトを締めましょう

トヨタの考える安全

トヨタは、皆様が快適にメガクルーザーに乗っていただけるよう、安全に対する追求を徹底的に行なっています。事故を未然に防止するためのアクティブセーフティ(予防安全)。

万一の事故の場合には、そのダメージを最小限に抑えるためのパッシブセーフティ(衝突安全)。この二つの側面から様々な装備、技術を採用しています。しかし、何よりクルマを

安全項目一覧表

■安全の視点	■クルマの役割	■メガクルーザーの場合
●安全走行	●基本性能の確保・充実	●電動デフロック(フロント&リヤ)
●事故予防	●運転視界・視認性の確保	●リヤフォグランプ
●事故回避	●操作しやすいドライビングスペース	●“トルセン”LSD
●乗員保護	●疲労・ストレスの少ない空間	●4WS
●歩行者等の保護	●使用安全性の確保	●ハイマウントストップランプ
	●緊急回避運動性能の確保	●フロント間欠ワイパー
	●安全なキャビンスペースの確保	●リヤタイヤ空気圧調整装置
	●乗員保護装置	●スペアタイヤキャリア
	●接触時の衝撃緩和	●リヤウインドウデフォッガー
		●リヤアンダーミラー
		●サイドアビーム
		●ELR付3点式シートベルト
		●運転席シートベルト非着用警告灯など
		●フルタイム4WD
		●センターデフロック

※はメーカーオプション



■ホワイト〈058〉
写真のリヤタイヤ空気圧調整装置はメーカーオプション。

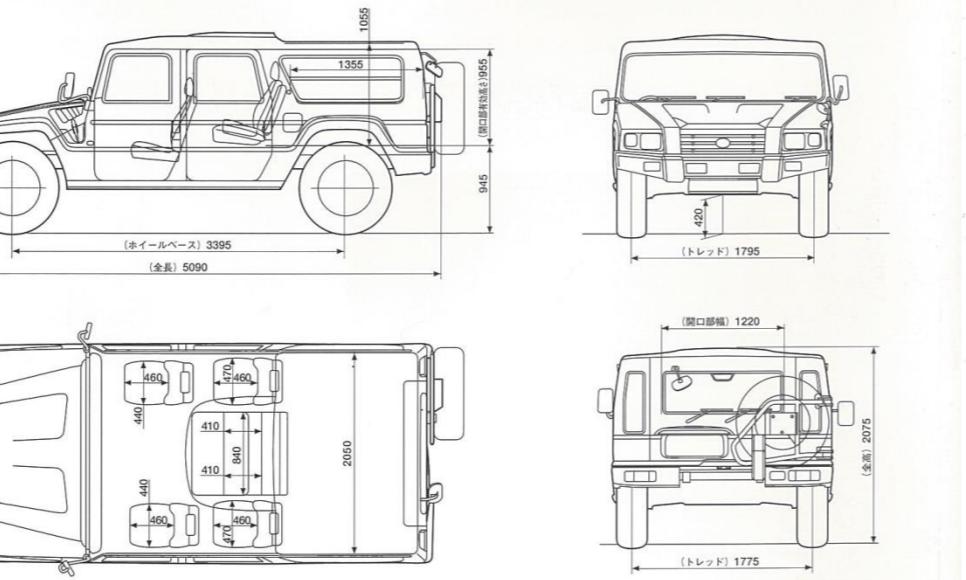
内外色表

ボディカラー	ホワイト〈058〉	ダークブルー〈8E2〉
内装色	ブルーイッシュグレー〈FA11〉	



写真のチルトアップ&脱着式サンルーフ、リヤラダー、リヤタイヤ空気圧調整装置はメーカーオプション。

■メガクルーザー寸法図(単位:mm)



■リヤフォグランプ

■補助確認装置

■ハイマウントストップランプ

■スペアタイヤキャリア
ハーフロック警告灯

■運転席シートベルト
非着用警告灯

寸法

全長	mm	5,090
全幅	mm	2,170
全高	mm	2,075
ホイールベース	mm	3,395
トレッド	前 mm	1,795
	後 mm	1,775
最低地上高	mm	420
荷室内	長 mm	1,355
	幅 mm	2,050
	高 mm	1,055
減速比	第一次	3.461(デフ)
	第二次	1.687(ハブリダクション)
副変速比	高	1.000
	低	2.488

エンジン

型式	15B-FTEディーゼル	
種類	水冷直列4気筒	
総排気量	l	4.104
内径×行程	mm×mm	108.0×112.0
圧縮比		18.4
最高出力(ネット) kW(PS) / r.p.m.		125(170)/3,000
最大トルク(ネット) N·m(kg·m) / r.p.m.		422(43.0)/1,600
燃料供給装置		電子制御式燃料噴射ポンプ
燃料タンク容量	l	108
使用燃料		軽油

●エンジン出力表示には、ネット値とグロス値があります。「グロス」とはエンジン単体で測定したものであり、「ネット」とはエンジンを車両に搭載した状態とほぼ同条件で測定したものです。同じエンジンで測定した場合、「ネット」は「グロス」よりもディーゼルトラックで約5%程度低い値(自工会調べ)となっています。

■メガクルーザー主要諸元表

車両型式・重量・性能

車両型式	KK-BXD20V-RRPEZ	
車両重量	kg	2,900*
乗車定員	名	6
最大積載量	kg	600
車両総重量	kg	3,830*
最小回転半径	m	5.6

*リヤタイヤ空気圧調整装置を装着した場合30kg、チルトアップ&脱着式サンルーフを装着した場合10kg増加します。

寸法

クラッチ	電子制御式4速オートマチック (ECT)
第1速	3.018
第2速	1.548
第3速	1.000
第4速	0.765
後退	2.678
減速比	第一次 3.461(デフ) 第二次 1.687(ハブリダクション)
副变速比	高 1.000 低 2.488

ステアリング・サスペンション・ブレーキ・駆動方式

エンジン

ステアリング

サスペンション

ブレーキ

駆動方式

フロント

リヤ

フロント

リヤ